

病院の情報をおだやかで心地よい風のように…

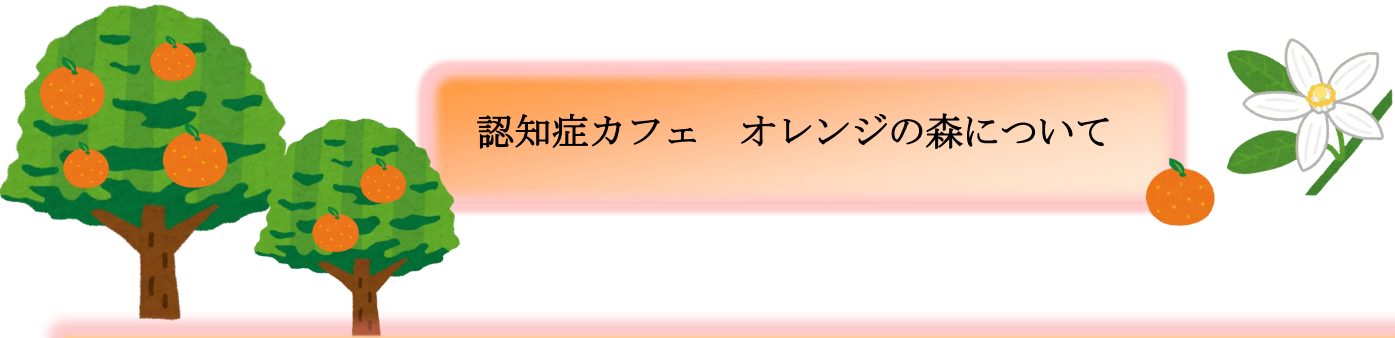
森町国民健康保険病院広報誌

2025
10
Vol.1

ほのか
愛な風

森町国民健康保険病院基本理念

私たちは、常に「いたわり」と「思いやり」の心をもって病める人が心身ともに癒される病院づくりを目指します



認知症カフェ オレンジの森について

認知症カフェとは…

森町地域包括支援センターが主催する「認知症についての講話を聴いたり、介護の相談をしたりと相互交流や情報交換等を目的としている集いの場」です。

参 加 料 ：無料

定 員 ：20名まで

申し込み方法：開催日の5日前までに森町地域包括支援センターへ

電話番号 01374-3-2322

(森町役場HPより <https://www.town.hokkaido-mori.lg.jp/soshiki/hokenfukushi/2779.html>)



認知症カフェは開催場所が日程ごとに異なっており、例年、当院も開催場所に設定されております。今年は当院での開催は2回でした。

開催日	内容
令和7年6月24日(火)	認知症カフェの紹介、介護等に関する相談受付等
令和7年8月26日(火)	茶話会

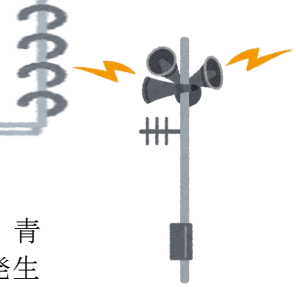


開催日程ごとに内容も異なり、茶話会、レクリエーション、介護に関連した講話等様々です。今年はまだ当院が開催場所になっている日程はございませんが、気になる内容がある場合や、開催場所がお住まいからお近くの場合にはご参加なされてはいかがでしょうか。

※開催日程一覧は森町役場HP(上記URL)に掲載されております。



～大規模地震を想定した医療活動訓練に参加をしました～



令和7年度 大規模地震時医療活動訓練は令和7年9月5日、6日の2日間にわたり、北海道、青森県、岩手県、宮城県で開催されました。この訓練は日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の発生を想定した総合的な実動訓練で、全国から500隊以上の災害派遣医療チーム（DMAT）が被災地想定地の北海道、青森県、岩手県、宮城県へ集結し、被災地の医療機関への支援・連携等を中心に災害時の医療活動訓練を行いました。

当院は、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の際の被災予測の状況等から、地域の災害支援病院（大規模災害時に被災者の受け入れや緊急医療を担う病院）として活動することが期待されています。そのため、当院では災害時の対応力の強化やDMAT等との連携体制の充実に、本訓練へ参加しました。

訓練では、沖縄県DMATを2隊、コントローラー2名を受け入れ、院内災害対策本部の立ち上げ・運営、「広域災害救急医療情報システム（EMIS）」の活用について連携訓練を行いました。

また、救急搬送患者の診療・救急処置、搬送先調整、町内被災施設からの患者受入れ等を想定し、実働及び机上訓練を行いました。

他地域から派遣された支援者に任せきりではなく、当地域の医療環境や現状、当院の実状等を伝えることにより、当院がその機能を十分に発揮できるようにサポートしていただきながら、当院職員が主体的に協同していくことの重要性を改めて実感しました。



今回の訓練で得た成果をもとに、災害対応において、一層の機能強化や当院職員の対応力の向上などに積極的に取り組み、より災害に強い災害支援病院を目指してまいります。今後も災害時に町民の皆様の安心・安全を守り、その期待に応えられる病院となるよう取り組みを継続してまいります。



《日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の被害想定について》

令和4年 北海道が公表した被害想定によると、この地震における森町の震度は震度5強で、津波による浸水や停電が想定されています。